

松戸の森のご案内

活動日やオープンフォレスト公開日をお待ちしています

民有林のため、普段は非公開の森もありますのでご注意ください。
森は、トゲがあったり足元が悪かったりします。安全に十分注意し
てお楽しみ下さい。森は禁煙です。駐車場やトイレはありません。

発行：第8回オープンフォレスト in 松戸実行委員会・松戸市

オープンフォレスト in 松戸 2019



公開される森の紹介

- ◎は 公開日で公開時間：10～15 時
 ○は 公開日で公開時間：10～13 時
 ○は 自由に散策、案内人はいません
 ★は 最寄り駅より森へのご案内

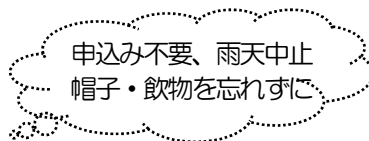
地区	公開日 名 称 (最寄り駅等)	2019年4月								森でできること(荒天の場合は中止)	
		20	21	22	23	24	25	26	27		28
		土	日	月	火	水	木	金	土		日
幸谷・根木内	①関さんの森 (新松戸駅)	○	◎	○	○	○	○	○	◎	○	◎は、関さんの自宅の庭、蔵、門や熊野権現のご案内など森の散策は自由
	②溜ノ上の森 (新松戸駅)	○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	◎◎は、ハンモック、ブランコ、自然案内など
	③根木内歴史公園 (北小金駅)	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎は、公園の保全作業、公園の案内など、公園の散策は自由
八ヶ崎・金ヶ作	④八ヶ崎の森 (常盤平駅)		◎			◎					ハンモックでのんびり、ロープ遊具で遊ぼう、のこぎりを使って竹ぽっくり作り、春の森をゆっくり散策
	⑤ホダシの森 (常盤平駅)		◎							◎	素人紙芝居、ブランコ、ハンモックでの～んびりと癒しのひと時を、竹ポッキリ、紙トンボで遊ぼう！
	⑥囲いやまの森 (常盤平駅)		◎							◎	ハンモック、木登りネット、大ブランコ、スラックライン、垂直ネット、紙芝居等々
	⑦三吉の森 (常盤平駅、五香駅)		◎ ★	◎					◎	◎	自然観察(竹林や6本の巨木めぐりを中心に下草、昆虫、小鳥の観察)、ハンモックで森林浴、竹細工体験、竹馬遊びほか。 ★4月21日は常盤平駅10時集合にて森へご案内
	⑧立切の森 (常盤平駅、五香駅)		◎ ★	◎					◎	◎	(祖光院、金ヶ作自然公園経由) 立切の森には「三吉の森」で受付後、希望者をご案内
	⑨金ヶ作野中の森 (常盤平駅)		◎								森の自然観察、森の散策
千駄堀	⑩芋の作の森 (八柱駅)	◎							◎		森の自然観察、森の中や周辺の森をご案内、樹木解説、ハンモック
	⑪しんやまの森 (八柱駅)	◎ ★							◎ ★		森やその周辺のご案内、自然観察、樹木解説、ハンモック ★4月20日／27日は新京成八柱駅10時半集合にて森へご案内
	⑫縄文の森 (21世紀の森と広場)	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	ハンモック、輪投げ、竹馬、松ポッキリ投げ、森の写真館等

紙敷・秋山・高塚新田	⑬河原塚古墳の森 (東松戸駅)							◎	森の自然観察、森の散策、癒し体験、古墳の説明等
	⑭紙敷石みやの森 (東松戸駅、松飛台駅)	◎						◎	森の散策と森のお楽しみ体験
	⑮紙敷みなみの森 (東松戸駅、松飛台駅)	◎						◎	自然観察会、森の散策でほっとできるひと時
	⑯野うさぎの森 (東松戸駅、松飛台駅)	◎						◎	森の散策、森の材料で工作、ピンポン、バドミントン
	⑰秋山の森 (秋山駅)	◎						◎	竹林の散策、癒し体験、ハンモック、ターザン遊びなど
	⑱小浜屋敷の森 (東松戸駅)	◎ ★					◎		森の散策、春の山野草がみられます、グリーンアドベンチャー、ハンモック ★4月20日は、JR東松戸駅10時集合にて森へご案内
	⑲甚左衛門の森 (東松戸駅)	◎ ★				◎			森の自然観察、森の散策、ハンモック、竹細工など ★4月20日は、JR東松戸駅10時集合にて森へご案内
森の文化祭 21世紀の森と広場 パークセンター		4月12日(金) 13時～15時 4月13日(土)・14日(日) 10時～15時							21世紀の森と広場パークセンターにて、里やまボランティア団体の活動紹介、森の工作・写真展示や遊べるおもちゃも 4月14日(日) 13時からは草笛音楽隊の演奏とクラフト体験!



森めぐりツアー

(参加費：大人300円、小学生以下無料)

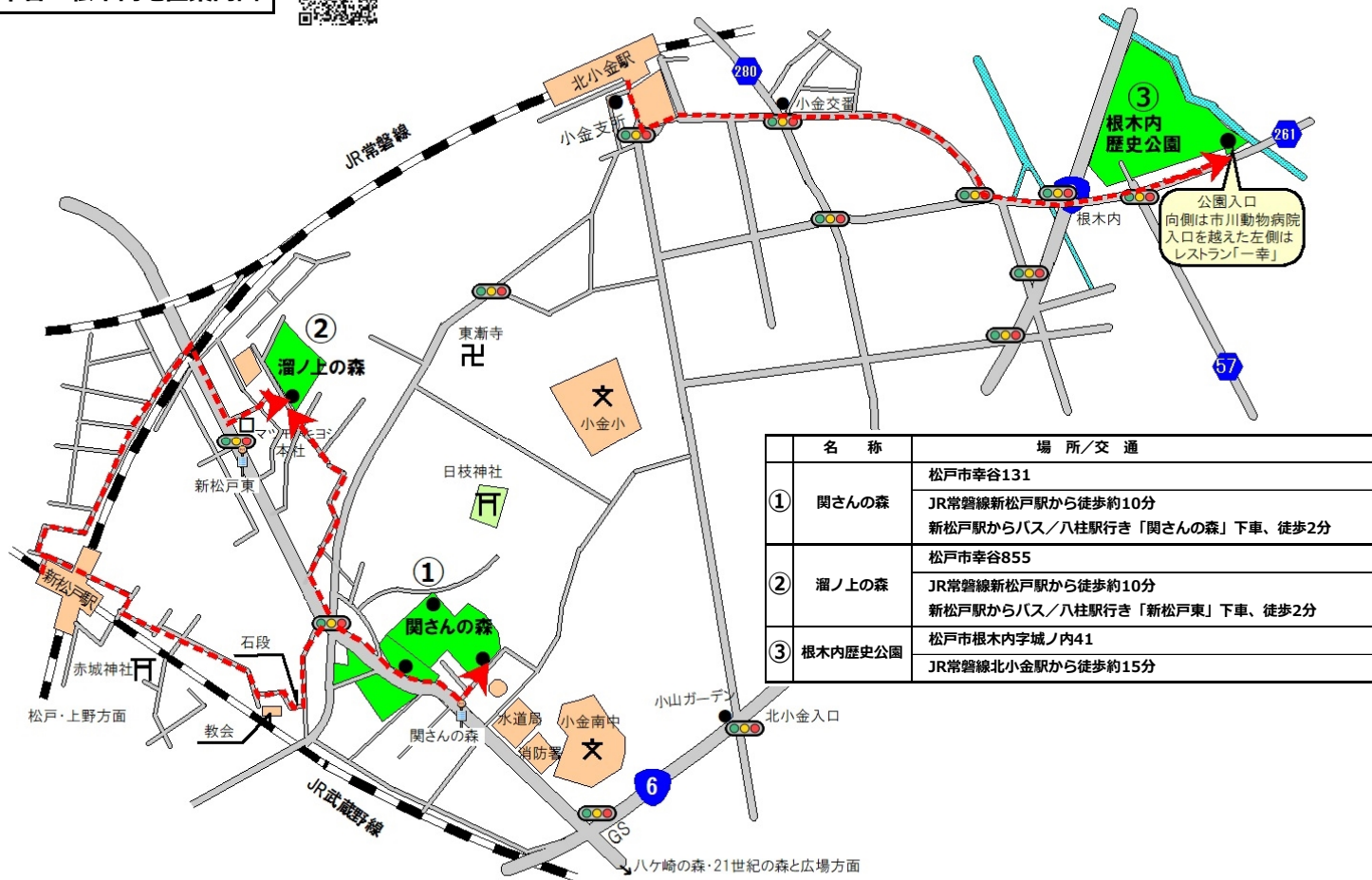


「まつど健康マイレージ
5マイル対象」のツアー



- 4/14(日) みどり再発見ツアー 常盤平駅9時半集合→囲いやまの森→ホダシの森→21世紀の森と広場
12時半現地解散予定
- 4/21(日) 森めぐりツアー JR東松戸10時集合→石みやの森、みなみの森、野うさぎの森の各森をめぐり→
わんぱくの森 13時現地解散予定(解散後、最寄り駅までご案内)
- 4/25(木) 関さんの森自然観察会 新松戸駅10時集合→幸谷観音→関さんの森→溜ノ上の森 12時半現地解散予定

幸谷・根木内地区案内図



幸谷・根木内地区

森【活動団体】の紹介

① 関さんの森【関さんの森を育む会】 新松戸駅から徒歩 10 分

住宅地と道路に囲まれた約 2ha の里山空間。内 75%が「特別緑地保全地区」に指定されている。屋敷林・梅林・関家の庭などからなり、散策・学習・体験・癒しの場として活用されている。屋敷林は常時開放。維持管理作業を中心に観察会・花まつり・そうめん流しなども開催。エコミュージアムとしての整備を進めている。

[活動日：第一（日）・第三（日）10 時から 連絡先 TEL090-9365-9608 武笠紀子]



② 溜ノ上の森【溜ノ上レディース】 新松戸駅から徒歩 10 分

関さんの森の飛び地、住宅に囲まれた小さな森。「地域の人から愛される、多様な生き物が棲める森」を目指して、自然が好きな女性たち中心にコツコツと整備をしている。明るい森は狭い割には植物の種類が豊富で、散策路にはベンチもある。常時開放されており、保育園児もお散歩に来る。

[活動日：第二（金）・第四（金）10 時から 連絡先 TEL080-4090-9689 渋谷孝子]



③ 根木内歴史公園【根木内歴史公園サポーター】 北小金駅から徒歩 15 分

中世の根木内城跡で、空堀・土塁・土橋などの遺構がみられる。台地と斜面の豊かな樹林、芝生広場、上富士川沿いに湿地が広がり、自然豊かな歴史公園。湿地には希少植物がみられ、田んぼでもち米を栽培し、田植え・稲刈り・お餅つき・お楽しみイベント。ザリガニ捕りができて、夏休み工作づくり・虫ハカセになろう！を開催。皆で楽しむ公園。

[活動日：毎週（金）午前中 連絡先 TEL343-8041 三嶋秀恒]



八ヶ崎地区（地図は後のページ）

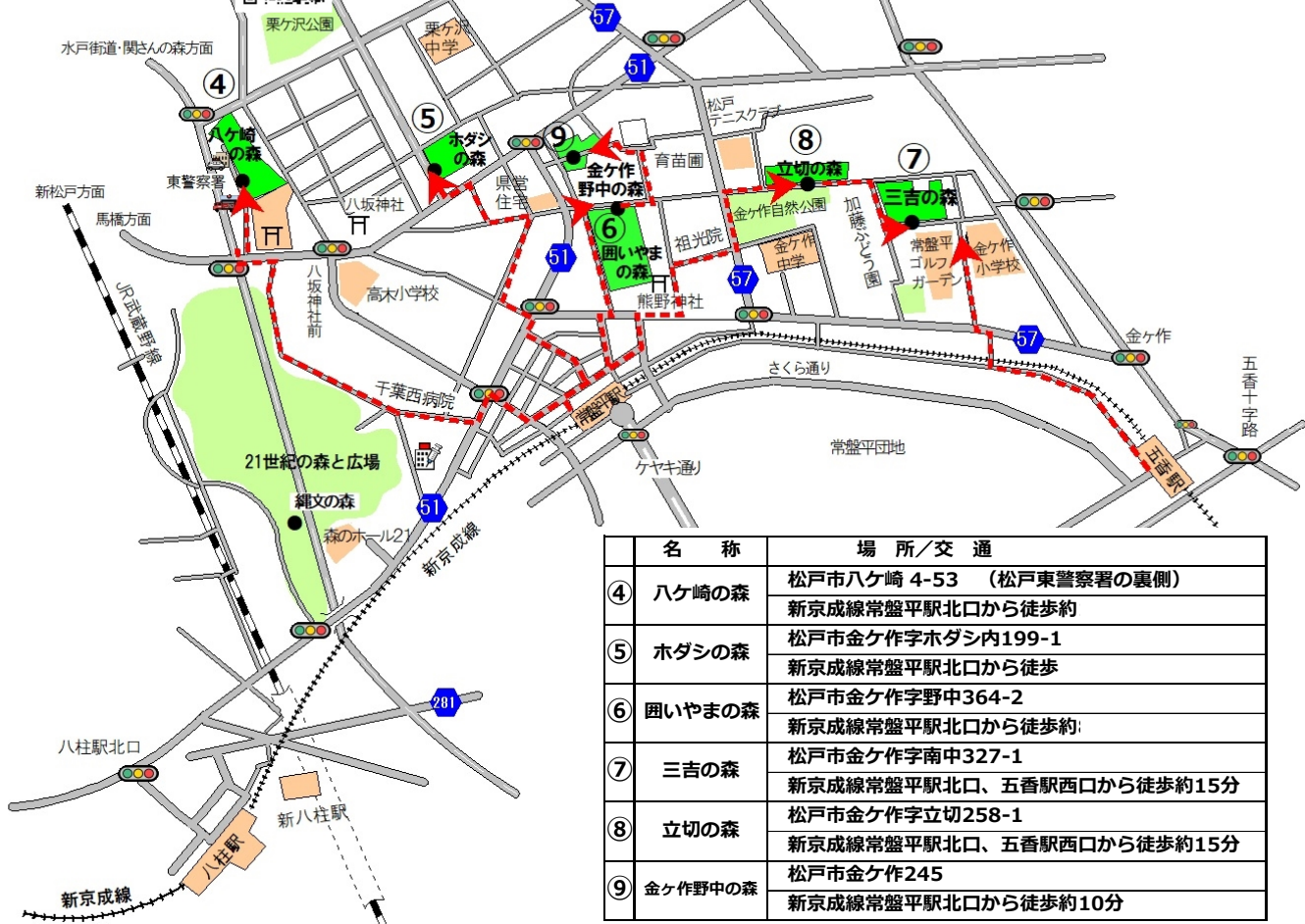
④ 八ヶ崎の森【松戸里やま応援団 一起の会】 常盤平駅北口から徒歩 18 分

住宅に隠れて斜面の上部樹林しか見えない北東向きの斜面林。その大半が伐採され、スギ・シラカシ・落葉樹が高く伸びる細長い森。伐採跡には、地域の人に愛され、楽しめる森の再生を願って植樹した苗木が、花を付け斜面を彩るようになった。植樹に参加した保育園の園児たちが、森遊びを楽しみに訪れている。

[活動日：第一（水）・第二（水）・第四（水）午前中 連絡先 TEL090-9812-5614 佐竹道乃]



ハケ崎・金ケ作地区案内図



	名 称	場 所/交 通
④	ハケ崎の森	松戸市ハケ崎 4-53 (松戸東警察署の裏側) 新京成線常盤平駅北口から徒歩約
⑤	ホダシの森	松戸市金ケ作字ホダシ内199-1 新京成線常盤平駅北口から徒歩
⑥	園いやまの森	松戸市金ケ作字野中364-2 新京成線常盤平駅北口から徒歩約
⑦	三吉の森	松戸市金ケ作字南中327-1 新京成線常盤平駅北口、五香駅西口から徒歩約15分
⑧	立切の森	松戸市金ケ作字立切258-1 新京成線常盤平駅北口、五香駅西口から徒歩約15分
⑨	金ケ作野中の森	松戸市金ケ作245 新京成線常盤平駅北口から徒歩約10分

⑤ ホダシの森【松戸里やま応援団 四季 よんき の会】常盤平駅北口から徒歩 15 分

あまり広くはないが、落葉樹を中心とした明るい森。南側は、いろいろな種類の桜の園。四季の会は女性会員が多く、そのメンバーがどのような活動ができるかという実験の森でもある。隣の老人福祉施設「ひなたぼっこ」の入所者・家族と交流している。住居地に残る貴重な森として、“癒しの森の創造”に取り組んでいる。

〔活動日：第一（土）、第三（土）午前中 連絡先 TEL345-5283 斉藤幸男〕



⑥ 囲いやまの森【松戸里やま応援団 囲いやま森の会】常盤平駅北口から徒歩 8 分

鬱蒼とした杉林、明るい雑木林、開けた草地、密生したササ藪など、変化に富んだ約 2ha の広い森。ウグイスやコジュケイが鳴き、コゲラが叩き、小鳥が飛び交う。草地には昆虫が群れ、南西部の低地には畑があり、周囲をさまざまな花や実が季節を彩る。秋に開催の「森の音楽会」や親子連れの自然観察・森体験の場として森を活用している。

〔活動日：第一（土）、第三（火）午前中 連絡先 TEL346-7063 壺岐貞俊〕



⑦ 三吉の森【松戸里やま応援団 三樹の会】常盤平駅北口、五香駅東・西口から徒歩 15 分

森は、ケヤキとシラカシの巨木や多品種の山茶花と椿が植栽された屋敷林が骨格となり、中には竹林が広がり、イヌシデ、ムクノキ、コナラ、コブシ、モミヤツガなどの大木も茂る。植物相の豊かな林内には散策路が整備され、多様な虫や鳥と出会う機会も多い。会では、森の整備に加え、竹・木の細工、草木染めの講習や竹炭焼き等とも取り組んでいる。

〔活動日：第一（土）、第三（月）、第四（月） 連絡先 TEL090-9845-3005 三原日出登〕



⑧ 立切の森【松戸里やま応援団 三樹の会】常盤平駅北口、五香駅東・西口から徒歩 15 分

三吉の森とは道路を斜めに挟むところに位置する明るい雑木林である。南側に常緑樹の高木が茂る薄暗い森の金ヶ作自然公園がある。会では出来るだけ雑木林(コナラ、ミズキやクマノミズキ、イヌシデ・アカシデ・クマシデなど)が維持されるように作業を続けている。道路に沿った小さな森であるが、明るい林内では、多種の植物、虫や鳥が観察される。

〔活動日：第一（土）、第三（月）、第四（月） 連絡先 TEL090-9845-3005 三原日出登〕



千駄堀地区案内図



	名 称	場 所／交 通
⑩	芋の作の森	松戸市千駄堀字芋ノ作896・897 新京成線八柱駅、JR武蔵野線新八柱駅から徒歩約12分 松戸駅東口及び北松戸駅東口から新京成バス『総合医療センター』行 終点下車徒歩約5分
⑪	しんやまの森	松戸市千駄堀字新山868～870 新京成線八柱駅、JR武蔵野線新八柱駅から徒歩約10分 松戸市千駄堀269 「21世紀の森と広場」内
⑫	縄文の森	新京成線八柱駅、JR武蔵野線新八柱駅から徒歩約15分 八柱駅よりバス／新松戸駅行き又は八柱循環「公園中央口」下車徒歩約5分



金ケ作地区（地図は前のページ）

森【活動団体】の紹介

⑨ 金ケ作野中の森【松戸里やま応援団 樹護の会】常盤平駅北口から徒歩 15 分
活動を開始して一年が過ぎようとしている新しい会です。松戸市の育苗圃の北側に接する広さ 0.5h ほどの森、スギやサワラ等が植栽された針葉樹、高木の照葉樹、またヤマザクラ等の落葉広葉樹等が入り混じった森です。森本来の姿も残しつつ、野草や小鳥など自然との共生ができるような森のゾーニングプランをつくって、保全活動を進めて参ります。

[活動日：第一（土）・第三（水）午前中 連絡先 TEL367-6020 中村詔夫]



千駄堀地区

⑩ 芋の作の森【松戸里やま応援団 八輝の会】八柱駅北口から徒歩 12 分
21 世紀の森に隣接した松戸市の中心地区千駄堀に位置するが、住居エリアからは少し離れ、畑に囲まれた静かな樹林地。森の奥に咲くヤマユリや、たわわに実る栗、周辺の紅葉から差し込む木洩れ日など、芋の作の森は四季を通じて楽しみを与えてくれます。これらを大切に守りながら活動に取り組んでいる。

[活動日：第二（月）・第四（木）午前中 連絡先 TEL342-4937 高橋正博]



⑪ しんやまの森【松戸里やま応援団 里やまV・千駄堀】八柱駅北口から徒歩 10 分
ぶどう園「相田園」の南側に在り、平地部分と南西向きの斜面林で、高木のコナラを主とした落葉樹林。大きなヤマザクラがシンボルツリー。周囲は森と畑にかこまれて、本来の里山の雰囲気thatたどよい、市の中心部とは思えない別天地。近隣町会とも連携して活動し、近くの幼稚園の子どもたちが訪れ、森体験を楽しんでいる。

[活動日：第二（火）・第四（火）午前中 連絡先 TEL080-1083-8141 大石愛佑]

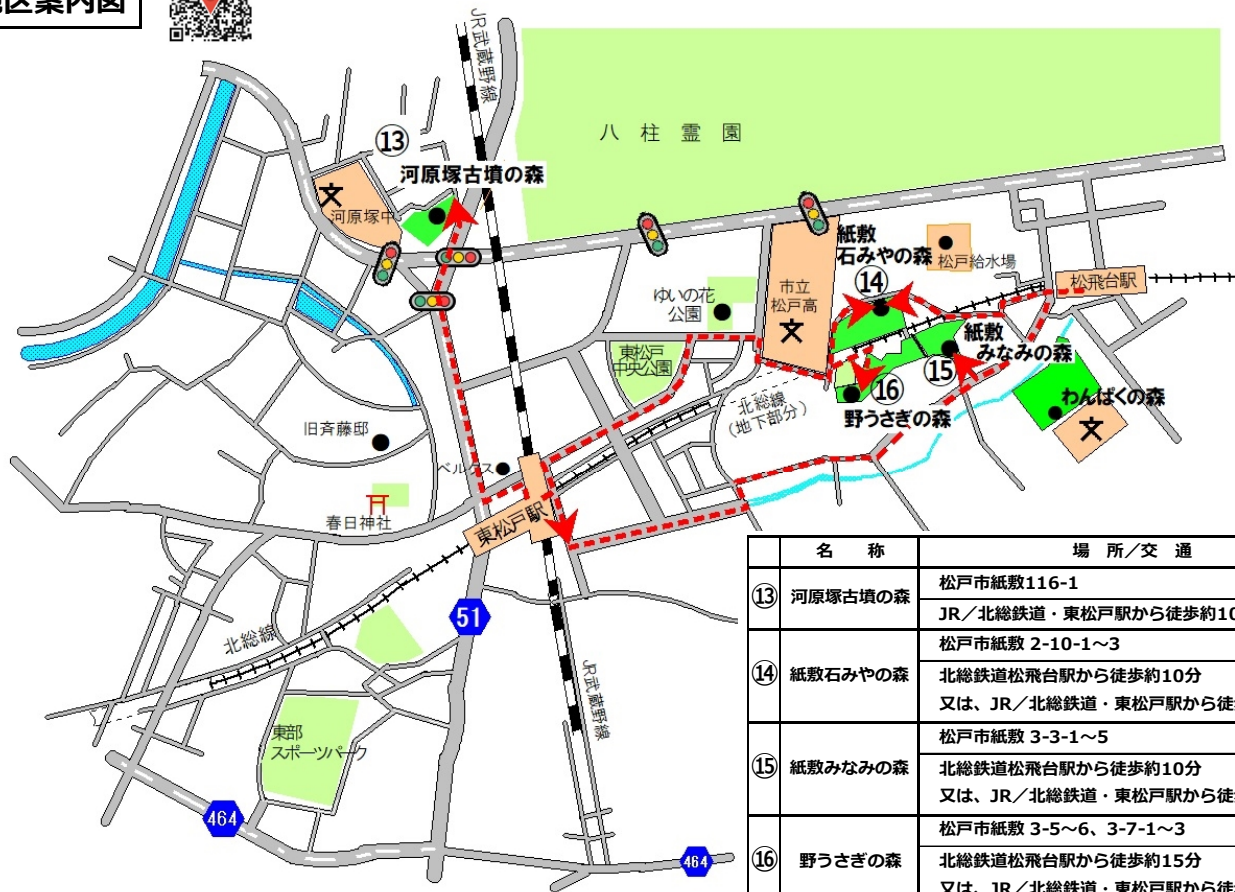


⑫ 縄文の森【松戸里やま応援団 里やまQ】21 世紀の森と広場内(八柱駅南口から徒歩 15 分)
公園内にあるクヌギ・イヌシデ・コナラ・スギ・ヒノキを中心とした約 1 ha の森。シラカシの巨木がシンボルツリー。復元竪穴住居があり 縄文の森と呼んでいる。子どもたちの笑い声が広がり、誰もが楽しく散策できる明るい森を目指して整備中。畑も里やまの一部と捉え、季節に合わせて工夫しながら取り組んでいる。公園との協働イベントも活動の 3 本柱。

[活動日：第一（木）・第三（木）午前中 連絡先 TEL 385-4734 村上武男]



紙敷地区案内図



	名 称	場 所/交 通
⑬	河原塚古墳の森	松戸市紙敷116-1 JR／北総鉄道・東松戸駅から徒歩約10分
⑭	紙敷石みやの森	松戸市紙敷 2-10-1～3 北総鉄道松飛台駅から徒歩約10分 又は、JR／北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分
⑮	紙敷みなみの森	松戸市紙敷 3-3-1～5 北総鉄道松飛台駅から徒歩約10分 又は、JR／北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分
⑯	野うさぎの森	松戸市紙敷 3-5～6、3-7-1～3 北総鉄道松飛台駅から徒歩約15分 又は、JR／北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分

紙敷地区

森【活動団体】の紹介

⑬ 河原塚古墳の森【河南環境美化の会】紙敷（東松戸駅から徒歩 10 分）

東松戸駅から八柱霊園方面に向かい徒歩で約 10 分、武蔵野線ガードの手前左側、小高い丘の上に面積は約 1ha の古墳敷地がある。第一号古墳から河原塚中学校内に第四号古墳と第五号古墳の古墳群が点在している。古墳の森広場は、森林浴を浴びながらグランドゴルフも楽しく行われている。松戸市の極薄い神秘の森、時空を超えた緑の空間。森を訪ねて冒険を楽しんでください。

[活動日：毎月 1～2 回の不定期活動 13 時半から 連絡先 TEL391-6844 高橋 清]



⑭ 紙敷石みやの森【松戸里やま応援団 七喜の会】東松戸駅から徒歩 15 分

東松戸駅から 15 分、市立松戸高校と北総鉄道の間にあり、針葉樹林と広葉樹林が交互に広がる森。森には江戸時代より大切に守られて来たことを示す 小さな石の祠“石みや様”が鎮座し、野馬除け土手の跡がある 歴史と自然がいっぱいの「健康と癒しの森」。隣接する地権者様の農地ではサツマイモなどを栽培して、近隣の保育園児や市民の皆さんとの交流を図っている。

[活動日：第一(火)・第二(木)・第四(土) 午前中 連絡先 TEL047-710-7731 栗田 吉治]



⑮ 紙敷みなみの森【松戸里やま応援団 みなみの森の会】東松戸駅から徒歩 15 分

2014 年から活動を始めた森で、東松戸駅から松飛台駅へ向かう北総鉄道の南側斜面にある。そんな地形から、夏には木陰とそよ風が爽やかで、冬には葉を落とした梢からお日様が射し込み、心もポカポカと温まるような、そんな森づくりを目指して、大人の会員と「キッズ隊」と名付けた子供会員が楽しみながら森の整備を進めている。

[活動日：第一(火)・第三(日) 午前中 連絡先 TEL345-4931 加藤 茂男]



⑯ 野うさぎの森【松戸里やま応援団 樹人 じゅうに の会】東松戸駅から徒歩 15 分

紙敷石みやの森と紙敷みなみの森に隣接する約 1.8ha の高木落葉樹を中心とした森。周辺に隣接する民家が少なく公道も無いことから、比較的人の立ち入りが少なかったこともあり、都会では珍しい小動物や植物が見られる自然環境が残っている。この環境を保持する為、計画的に保全活動をしている。

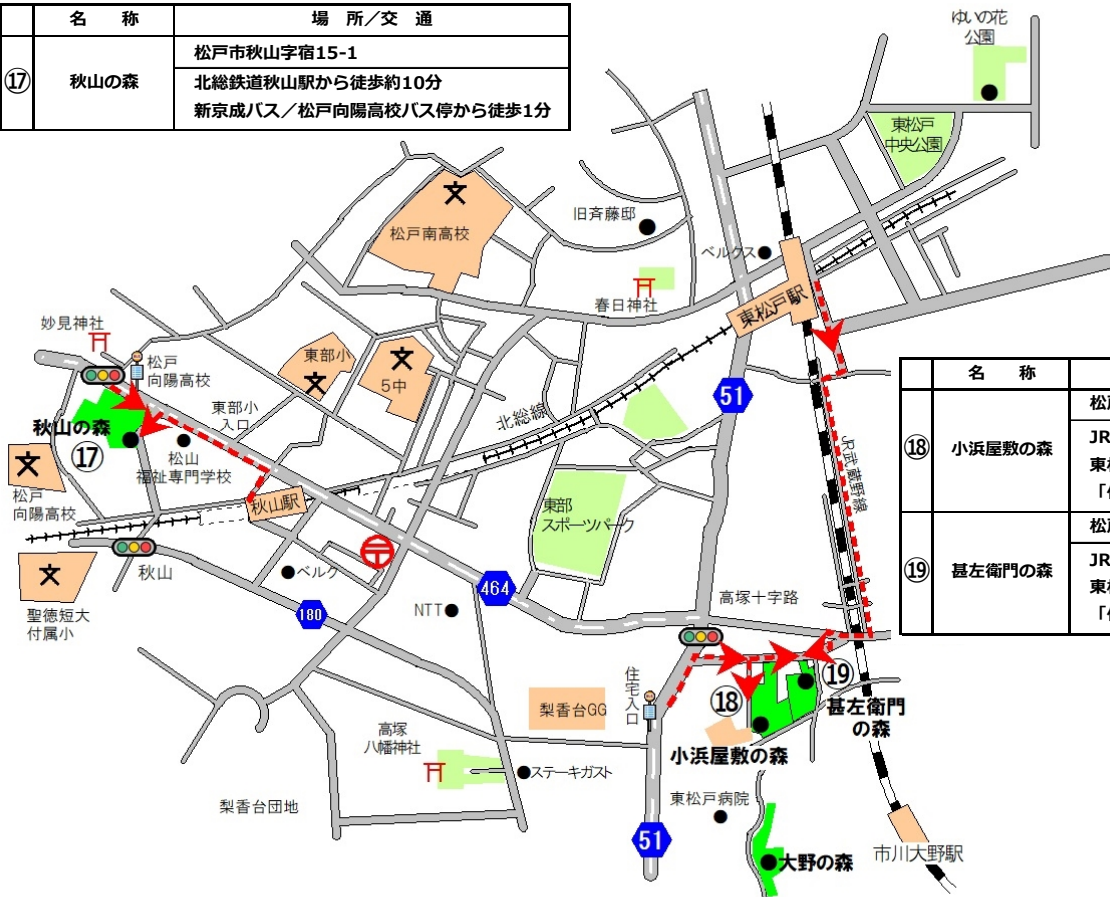
[活動日：第一(水)・第三(水)・第四(日) 午前中 連絡先 TEL347-5686 吉原 茂子]



秋山・高塚新田地区案内図



	名 称	場 所/交 通
⑪	秋山の森	松戸市秋山字宿15-1
		北総鉄道秋山駅から徒歩約10分
		新京成バス／松戸向陽高校バス停から徒歩1分



	名 称	場 所/交 通
⑫	小浜屋敷の森	松戸市高塚新田字小浜屋敷93-1
		JR／北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分
		東松戸駅からバス／本八幡駅行又は市川駅行「住宅入口」下車、徒歩4分
⑬	基左衛門の森	松戸市高塚新田字小浜屋敷97-1
		JR／北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分
		東松戸駅からバス／本八幡駅行又は市川駅行「住宅入口」下車、徒歩5分

秋山地区

森【活動団体】の紹介

⑰ 秋山の森【松戸里やま応援団】 秋山駅から徒歩 10 分

台地部は落葉樹林。西向き斜面の竹林、低地部は畑に隣接した草原。お屋敷の跡地で、クヌギやコナラの巨木、モミジやカキの木なども。池あり、井戸あり、斜面や草原と変化に富んだ環境で、竹林には散策路も設けられており、快適な空間が広がっている。

Save the Green のイベント(第 4 土曜日)には若い家族連れが参加している。

[活動日：第一(月)・第三(水) 午前中 連絡先 TEL365-0480 松田明光]



高塚新田地区

⑱ 小浜屋敷の森【松戸里やま応援団 小浜の森の会】 東松戸駅から徒歩 15 分

松戸・市川の市境に残る緑豊かな地域の一部をなす森。真竹を伐開した広場を囲む落葉樹林、谷戸の斜面に広がる落葉・常緑混交林と変化があり、160 余種程の植生が観察できた。2009 年に整備活動を始め、記念樹のヤマザクラを植樹し、森林保全はもとより花木や草花の植栽、準自然農法の畑づくり等も行い、楽しみながら保全活動を続けている。

[活動日：第二(金)・第四(木) 午前中 連絡先 TEL364-0580 横山 元]



⑲ 甚左衛門の森【松戸里やま応援団 甚左衛門の森の会】 東松戸駅から徒歩 15 分

小浜屋敷の森に隣接する約 0.9ha の落葉・常緑混交林で一部マダケ林と変化のある森であり、2017 年 6 月から活動を始めた未整備の森で、主要道路に面しているが、樹林や梨畑が多く民家も点在している。立枯木や倒木が見られ、これから森の整備をすすめ、四季の息吹の感じられる里やま林となるよう保全活動に取り組んでいく。

[活動日：第二(水)・第四(水) 午前中 連絡先 TEL342-6261 村井行雄]



どんぐり…みつけた!



「どんぐり」というなまえの木はないんだよ。

日本にはどんぐりの仲間
はやく、いろいろな種類あるんだって。

(どんぐりの 文・絵 浦野和子)